

【記入例】
課税証明書を請求する場合
(あく例) 十和田市長

税務証明書等交付申請書

郵便請求用

太枠の中を記入し、該当するものに✓印を入れてください。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

どなたの 証明書が 必要です か(証明 対象者)	住 所 (所在地)	〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号 ※十和田市に住んでいた時の住所(十和田市)		日中連絡のつく電話番号 〇〇-〇〇-〇〇		
	(フリガナ) 氏 名	トワダ タロウ 十和田 太郎 (法人の場合は、法人名と代表者氏名を記入し代表者印を押してください)				
	生 年 月 日	明・大・昭・平・令 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
申請者 ①. 本人 2. 本人以 外の場合は 右欄にご記 入ください	住 所	〒 -		日中連絡のつく電話番号		
	氏 名	法人の証明書の交付申請を行う場合で、交付申請者が当該法人の代表者であるときは、代表者印の押印を省略することができます(本人確認書類要添付)。				
	生 年 月 日	大・昭・平・令				
	証明対象者 との関係	☐ 同一世帯親族 ☐ 相続人 ☐ 納税管理人 ☐ 代理人 ☐ その他 ()				
何が 必要 です か	所得 関係	☐ 所得証明書 ☒ 課税証明書 (所得課税証明書)	R 7 年度	※証明書は、この年度の前年分の所得に基づきます。 例: R7年度の証明書…R6年分(1~12月)の所得等 例: R6年度の証明書…R5年分(1~12月)の所得等	1 通	
	固定資産 関係 (納税以外)	☐ 公課証明書 ☐ 評価証明書 ☐ 資産証明書	☐ 土地・家屋 ☐ 土地のみ ☐ 家屋のみ ※償却資産も必要な場合は償却資産証明書を申請してください。	☐ 全資産(単有と共有の両方の資産) ☐ 単有の資産のみ ☐ 共有の資産のみ ☐ 資産の一部(※以下に所在地番を記入) ()	通	
		☐ 名寄せ帳兼課税台帳の写し (土地・家屋・償却資産)	☐ 全資産(単有と共有) ☐ 単有 ☐ 共有			
		☐ 償却資産証明書				
		☐ 無資産証明書(土地・家屋)				
	☐ 評価通知書(※法務局登記官による交付依頼書の添付が必要)					
	納税 関係	☐ 納税 証明書	☐ 全ての税目	年度		通
			一部の 税目	☐ 法人市民税(令和 年 月~ 年 月決算分) ☐ 個人市・県民税 ☐ 固定資産税・都市計画税 ☐ 国民健康保険税 ☐ 軽自動車税 (※車検用ではない)	年分	
		☐ 国民健康保険税 納付額証明書	☐ 年末調整用 ☐ 確定申告用		年間	
		☐ 滞納処分を受けたことのない証明書				
☐ 完納証明書(市税の滞納がない証明書)						
☐ 軽自動車税(種別割)納税証明書(継続検査用) (車両ナンバー 八戸)						
ほか	☐ 営業証明書				通	
	☐ 家屋証明書					
	☐ その他証明 ()					

注意: 郵便による地籍図の写し(税務地図システムに係る図面の写し)の請求は、取り扱っておりません。

※ 請求に必要な書類

- ①本申請書 ②本人確認できる書類の写し(運転免許証の写し等) ③手数料(定額小為替(ゆうちょ銀行または郵便局で販売)) 証明書1枚につき300円(軽自動車継続検査用の納税証明書は無料)
④返信用封筒(宛名を記載し、切手を貼付したもの) ⑤軽自動車継続検査用の納税証明書を請求される
かたは車検証の写し ⑥請求者が相続人である場合は、本人確認できる書類の写しのほかに、相続人である旨を確認できる書類の写し(戸籍謄本等)も同封してください。

※ 法人の代表者が申請する場合は、代表者印の押印を省略することができます。